==

H27.2.29

゜・*:.。..。.:*・゜゜・*:.。..。.:*・゜＊　Andante　＊*・゜゜・*:.。..。.:*・゜・*:.。..　Vol.80

〜北海道の自殺対策について〜

Hokkaido Government　発行：北海道地域自殺予防情報センター

（北海道立精神保健福祉センター内）

****

※『Andante：アンダンテ』とは

「ゆっくりと歩くくらいの速さで」という意味の音楽用語です。皆さんは最近、ゆっくりと歩いてみたことはありますか？ゆっくりと自分にとって適度なスピードで歩いているとき、私達の視野はいつもよりぐっと広がり、忙しく過ごす中では見過ごしがちなものに気が付くことがあります。月に一度「Andante」が届くたびに、皆さんがふっと一息つき、少しの時間だけでもゆっくり歩くことを思い出していただけたらと考えています。

－　目　次　－

【１】　北海道における自殺の現状
◇　平成 28 年 1 月末の自殺者数（暫定値）[警察庁発表]
◇　平成 21 年から平成 25 年の北海道保健所管内別 SMR（人口動態統計）
【２】　自殺について知ろう
◇　警察庁の自殺統計に基づく自殺者数の推移等
【３】　お知らせ
◇　平成 27 年度　北海道自殺未遂者支援研修会
◇　こころの電話相談
◇　HP 及び携帯 HP をご覧ください
【４】　編集後記

【１】北海道における自殺の現状　・・

◇平成 28 年 1 月末の自殺者数(暫定値)[警察庁発表]◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

警察庁より平成 28 年 1 月末の月別自殺者数の暫定値が発表されました。
平成 28 年 1 月の北海道の自殺者数は 90 人でした。また、全国の自殺者数は 1,822 人、そのうち男性は 1,248 人、女性は 574 人でした。
以下に、北海道および全国の前月比と前年同月比の自殺者数を示します。

1.　平成 28 年 1 月末と平成 27 年 12 月末の月別自殺者数の比較　(単位：人)

－－－

H28 年 １ 月＜北海道　90 人、全国　1,822 人、全国(男性) 1,248 人、全国(女性) 574 人＞
H27 年 12 月＜北海道　72 人、全国　1,785 人、全国(男性) 1,235 人、全国(女性) 550 人＞
先　月　比　＜北海道 +18 人、全国　+37 人、全国(男性)　+13 人、全国(女性) +24 人＞

－－－

平成 28 年 1 月の自殺者数は、前月比では北海道・全国・全国男性・全国女性の全てにおいて増加でした。都道府県別では、自殺者数が増加したのは 25、減少したのは 21、変化なしは 1 でした。

2.　平成 28 年 1 月末と平成 27 年 1 月末の月別自殺者数の比較　(単位：人)

－－－

H28 年 1 月＜北海道　90 人、全国 1,822 人、全国(男性) 1,248 人、全国(女性) 574 人＞
H27 年 1 月＜北海道　94 人、全国 2,057 人、全国(男性) 1,438 人、全国(女性) 619 人＞
前　年　比＜北海道　-4 人、全国　-235 人、全国(男性) -190人、全国(女性) -45人＞

－－－

前年同月比では、北海道・全国・全国男性・全国女性の全てにおいて減少でした。また、都道府県別でみると、自殺者数が増加したのは 13、減少したのは 32、増減なしは 2 でした。

◇平成 21 年から平成 25 年の北海道保健所管内別 SMR（人口動態統計）◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

今回は北海道の自殺の状況をみるために、平成 21 年から 25 年までの保健所管内別に SMR（標準化死亡比）を見ていきたいと思います。なお、ここで算出された SMR は、人口数は北海道庁のサイトに掲載されている資料を、北海道の自殺者数に関しては『北海道保健統計年報』から、これ以外は厚生労働省『人口動態統計』を元に、当センターが集計したものです。また、全国データが 100 になります。

1.　平成 21 年から 25 年の北海道保健所管内別の自殺に関する SMR

－－－

北海道	103.7	函館	110.8	渡島	113.7	江差	104.1
八雲	65.3	札幌	95.9	江別	89.8	千歳	107.7
小樽	85.3	倶知安	102.1	岩内	88.9	岩見沢	112.1
滝川	120.7	深川	149.1	室蘭	114.6	苫小牧	110.6
浦河	142.1	静内	119.8	旭川	95.0	上川	104.6
名寄	132.5	富良野	66.4	留萌	97.3	稚内	108.7
北見	111.5	網走	125.7	紋別	117.0	帯広	109.5
釧路	114.3	根室	124.9	中標津	144.1		

－－－

北海道各地の平成 21 年から 25 年の自殺者に関する SMR を見ると、北海道は全国よりも SMR が若干高くなっています。ただ、平成 24 年から 25 年の北海道の SMR は 111.7 であったため、全国との差が縮まってきていると言えます。また、北海道内においても最も SMR の高い地域が 149.1、低い地域が 65.3 と地域ごとにおいて非常に大きな開きがあるため、全道一律な自殺対策に加え、各地域の特徴に沿った個別の対策が期待されます。

【２】自殺について知ろう・・・
◇警察庁の自殺統計に基づく自殺者数の推移等◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇
平成28年1月15日内閣府自殺対策推進室より『警察庁の自殺統計に基づく自殺者数の推移等』が公表されました。これにより平成27年全国の自殺者数・自殺率、都道府県別自殺者数・自殺率、月別の自殺者数・自殺率をみることが出来ます。なお、今回の発表は速報値であり、確定値については、例年通りですと、毎年3月に行われている自殺対策強化月間時の発表になります。

平成27年の自殺者数
平成27年年間の累計自殺者数は23,971人となり、対前年比では1,456人（約5.7%）の減少となりました。
月別の自殺者数は1月2,052人（男性1,435人、女性617人）、2月1,766人（男性1,228人、女性538人）、3月2,300人（男性1,617人、女性683人）、4月2,091人（男性1,474人、女性617人）、5月2,235人（男性1,585人、女性650人）、6月2,003人（男性1,412人、女性591人）、7月2,055人（男性1,361人、女性694人）、8月1,901人（男性1,296人、女性605人）、9月1,880人（男性1,265人、女性615人）、10月2,019人（男性1,424人、女性595人）、11月1,869人（男性1,303人、女性566人）、12月1,800人（男性1,241人、女性559人）となっています。最も自殺者数の多かった月は昨年と同様に3月、逆に最も少なかった月は2月でした。男女別にみると、男性の自殺者数が最も多かった月は昨年と同様3月、つぎに5月、4月と続きます。女性の自殺者数が最も多かった月は7月、つぎに3月、5月と続きます。
対前年増減率は1月-1.3%（男性-3.0%、女性+3.0%）、2月-6.0%（男性-7.8%、女性-1.5%）、3月-0.7%（男性+2.9%、女性-8.3%）、4月-6.2%（男性-1.9%、女性-15.0%）、5月-1.2%（男性+1.0%、女性-6.1%）、6月-3.1%（男性+1.4%、女性-12.6%）、7月+1.5%（男性-3.1%、女性+11.9%）、8月-13.1%（男性-9.7%、女性-19.7%）、9月-16.7%（男性-18.1%、女性-13.6%）、10月-9.6%（男性-6.4%、女性-16.4%）、11月-10.8%（男性-7.9%、女性-17.0%）、12月0.2%（男性+1.9%、女性-3.3%）となっています。最も増加した月は7月、逆に最も減少した月は9月でした。男女別にみると、男性の自殺者数が最も増加した月は3月、逆に最も減少した月は9月でした。女性の自殺者数が最も増加した月は7月、逆に最も減少した月は8月でした。

平成27年都道府県別自殺者数
平成27年の都道府県別自殺者数は以下の通りです。（）内は自殺死亡率です。
北海道1,147人（21.2）、青森286人（21.7）、岩手313人（24.4）、宮城455人（19.5）、秋田278人（26.8）、山形244人（21.6）、福島436人（22.5）、茨城550人（18.8）、栃木413人（20.9）、群馬461人（23.3）、埼玉1,301人（18.0）、千葉1,179人（19.0）、東京2,471人（18.5）、神奈川1,382人（15.2）、新潟576人（24.9）、富山228人（21.3）、石川233人（20.2）、福井122人（15.4）、山梨205人（24.4）、長野415人（19.7）、岐阜434人（21.3）、静岡733人（19.8）、愛知1300人（17.4）、三重357人（19.6）、滋賀276人（19.5）、京都419人（16.1）、大阪1,278人（14.5）、兵庫1,036人（18.7）、奈良240人（17.4）、和歌山203人（20.9）、鳥

取 104 人（18.1）、島根 175 人（25.1）、岡山 388 人（20.2）、広島 524 人（18.5）、山口 287 人（20.4）、徳島 130 人（17.0）、香川 162 人（16.5）、愛媛 289 人（20.7）、高知 113 人（15.3）、福岡 939 人（18.4）、佐賀 156 人（18.7）、長崎 262 人（18.9）、熊本 375 人（20.9）、大分 204 人（17.4）、宮崎 271 人（24.3）、鹿児島 335 人（20.1）、沖縄 286 人（20.1）

自殺者数の多かった 5 都道府県は、上から東京、神奈川、埼玉、愛知、大阪でした。逆に、少なかった 5 都道府県は、下から鳥取、高知、福井、徳島、佐賀でした。

自殺死亡率でみると、高かった 5 都道府県は、上から秋田、島根、新潟、岩手、山梨でした。逆に、低かった 5 都道府県は、下から鳥取、福井、佐賀、島根、徳島でした。

自殺者数が 24,000 人を切るのは、大幅に自殺者数が増加した平成 10 年以来になります。これは自殺総合対策大綱における数値目標である「平成 17 年の自殺死亡率を 20%以上減少させること」の達成も意味します。しかし、日本の自殺を国際的にみると、依然として深刻な状況にあります。「第 12 回精神科医療従事者自殺予防研修」の講師であった山内貴史氏の言葉をお借りしますと、「もともと酷かった日本の自殺の状況が、平成 10 年に最悪の状況になり、ようやく元の酷かった状況に戻っただけ」と言えます。今後も慢心せず各地域に根ざした丁寧な自殺対策が望まれます。

【３】お知らせ・・・

◇　平成 27 年度　北海道自殺未遂者支援研修会のお知らせ

北海道では 3 月の「自殺対策強化月間」事業として自殺未遂者支援研修会を開催します。

研修会テーマ「救急の現場での自殺未遂者支援」

講演：「再度の自殺企図防止～救急の現場で看護ができること、すべきこと～」
講師：札幌市立大学看護学部　准教授　守村　洋　氏

報告①：「長野県立木曽病院の取り組み」
報告者：長野県立木曽病院　医療ソーシャルワーカー　生駒　樹里　氏

報告②：「渡島保健所の取り組み～南渡島圏域自殺未遂者実態把握調査結果と
その後の取組（仮）」
報告者：北海道渡島保健所健康推進課健康支援係　主任保健師　佐々木　美樹　氏

日　時：平成 28 年 3 月 5 日（土）　13:30～16:30
場　所：北海道自治労会館　4F ホール（札幌市北区北 6 条西 7 丁目）
参加費等：参加費は無料です。事前のお申込みは不要ですので、当日直接会場
へお越しください。

◇　精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日	9:00～21:00
土曜日曜祝日（12 月 29 日～1 月 3 日を除く）	10:00～16:00

Tel：0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇　HP・携帯版 HP をご覧ください

北海道地域自殺予防情報センターの HP を開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。

パソコン HP　URL：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm

また、携帯電話で見ることができる携帯版 HP も開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯 HP　URL：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm

【４】編集後記・・・

今年の冬も終わりに近づき、少しずつ暖かい日が増えてきたように感じます。

特に今年はエルニーニョ現象のためか、例年よりも暖かい日が多く降雪量も少なかったように思います。雪を切望されている皆様には悪いのですが、日々徒歩通勤、買い出しも徒歩という私としてはすごく助かる冬でした。

さて、例年のことではございますが、来る 3 月は内閣府の指定する「自殺対策強化月間」になります。これは「大綱に掲げる「誰も自殺に追い込まれることのない社会」の実現に向け、平成 27 年度の自殺対策強化月間においては、国、地方公共団体、関係団体及び民間団体等が中心となり、自殺対策の啓発事業等に協力・賛同していただける団体（協賛団体）と一体となって集中的に啓発事業及び支援策を実施する。特に、問題が深刻化している若年層への情報提供や支援などについての取組を強化する。」とされています。

この時期は上記しました研修会のように各地で様々な自殺対策に関する研修会や広報活動などが行われますので、そのあたりいつもより少し注目してみてください。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.81 は、2016 年 3 月末に配信予定です。

＊お問い合わせ先＊

北海道立精神保健福祉センター

札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL　http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/

Mail　hofuku.seishin1＠pref.hokkaido.lg.jp